

第2学年の実践 令和6年度 生活科 「とび出せ！町のたんけんたい」

【育成を目指す創造的な資質・能力の素地】

発見した町のよさを表現する活動を通して、問題の発見や解決に向かって、
自他のよさやもち味を生かして協働しながら、主体的に取り組もうとする態度を身に付ける。

知る

①相手意識をもって取り組むための単元設定

山王地域の地図を使って自分たちの町にあるものや、行ったことがある場所などについて話し合うことで、自分たちの町の様子を想起し、自分が知らないことやもの、場所があることを知り、探検したいという意欲をもてるようにする。



見つける

②「人・もの・こと」と関わり探究する学習の流れの工夫

「自分たちの町のことをもっと知りたい。」という気持ちをもち町探検に行き、「もっと詳しく知りたい。」と活動意欲を高める。再度行きたいコースを選び、町探検に行くことで「自分が見付けたことを知らせたい。」という意欲をもてるようにする。



考える

③自他のよさに気付き生かすための話し合いの場の設定

話し合いの際に、選んだ理由を思考ツールを使い説明したり、質問したりするなど、話し合いの方法を明確にすることで、自分の考えや友達の考えをはっきりとさせ、主体的に話し合い活動に取り組めるようにする。



やってみる

④多様な表現や関わりを生み出す ICT の活用

町探検に行くときに、タブレットを持って行き、よさを感じたものやことの写真を撮る。自分が見付けたよさを分かりやすく伝えるために、話し合いや発表の場で実際に提示しながら話せるようにする。



令和5年度 生活科 「せかいで ひとつ わたしのおもちゃ」(学習の流れ)

知る

たのしくあそぼう

身近にある物を使って遊び、素材の特徴や動きの面白さに気付き、作りたいおもちゃの見通しをもつ。

見つける

考える

ルールを考えてあそぼう

友達とおもちゃで遊びながら試したり、より楽しく遊ぶためのルールを考えたりする。

やってみる

みんなでたのしくあそぼう

1年生におもちゃを紹介し、一緒に遊ぶ。その後、作品やワークシートをもとに自分の考えの変化や成長を捉え、学習を振り返る。

